

# おぎ だより

杉並区立井荻小学校

平成25年6月3日発行

No.539

## 希望のもてる言葉かけ

校長 梅津 典子

「希望」という言葉を辞典で引いてみました。  
「希望・・・①こうあってほしいと願望すること。  
また、その願望。願望。②未来によいことを期待する感情。」と書いてありました。子どもの可能性に希望を抱き、子どもが人間性豊かな人間に成長していくことを期待することは、私たち大人の共通した願いだと思います。しかし、子どもたちが希望のもてる言葉かけをされ、希望に満ちた環境の中で育っているかという残念ながらそうともいえず、むしろ希望の芽が摘まれてしまうことが多いのではないかと思います。

その原因は、子どもが持っている資質能力をありのままに見ることができず、他の子と比較しすぎたり、完璧なことを求めすぎたりする大人の接し方に問題があるように思います。大人の側にいつも断定的な考えがありすぎると「右か左か」「イエスかノーか」と二者択一に答えを求めることになってしまい、常に変化している多様で微妙な子どもの考えや感情を正しく受け止めることができなくなってしまいます。そうすると、子どもの考えを受け入れる余地などなく、子どもの言動に対して否定的な見方が大半を占めてしまい、できない部分や足りない部分に目がとられがちになります。

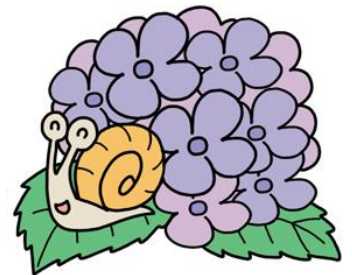
- (A) 野菜を食べないと、元気になるよ。
- (B) 野菜を食べると、元気になるよ。

AもBも野菜を食べて元気になってほしいということをお願いしている言葉です。

Aの場合は、相手のできない部分や足りない部分に目がいき、野菜を食べない子どもに向かって何か

強制したり強要したりする考えが強く伝わってきます。それに比べてBの方は、相手の考えや感情を許容しながら、でも、子どもにこうなってほしいと願う思いが強く伝わってきます。従って、Bのような言葉かけを受けた子どもは、心地よい人間関係の中で野菜を食べようと努力し始めるのではないのでしょうか。

希望のもてる言葉を投げかけられれば、それ以後の子どもの言動は生き生きとなり、自己肯定感が高まり、積極的になっていくに違いありません。私たちが子どもに投げかけている言葉が禁止と指示に偏っていたら、そうならないように心掛け、大人として子どもが希望を持てるような言葉かけをするよう、気を配っていききたいものです。



### 雨水桝敷設工事のお知らせ

雨水流出対策事業の一環として、校庭に雨水の貯水桝を埋める工事を行うことになりました。子どもの生活に支障のないよう、夏休みを中心に行いますが、大規模な工事になるため、6月17日より工事を開始します。そのため、6月17日より8月31日まで南門を閉鎖し、東門を通用門とします。(北門の使用は現状通り、登下校時のみ。)詳しくは、後日プリントでお知らせいたします。

# 特別支援教育の取り組み

特別支援教育コーディネーター 住谷 陽子

## 「どの子ども伸びて学び合える学校」を目指して

本校は、昨年から「どの子ども伸びて学び合える学校を目指して」をテーマに研究を進めてきました。どの子どものびのびと自分の力を伸ばしてほしいというのは私たちの切なる願いです。そのために、生活リズムを整えること、学習習慣をつけること、認め合える学級集団を育てること、もちろん教え方を工夫することなど、様々な努力を日々積み重ねています。しかし、それだけではなく、特別な支援を必要としている子どもたちもいます。

### 特別支援教育とは

人間って一人として同じ人はいません。それぞれに得意なこと、苦手なことが違います。そして子どもたちの中には、計算はすごく速いけれど、人の気持ちを考えることがとても苦手な子や、やる気はあるけれどじっと座っていることができない子もいます。そんな子どもたちに「頑張り」「努力が足りない」といっても子どもたちはできない自分が嫌になるだけです。うまくできないで困っている子どもに、なぜできないのか、何が苦手なのかを考え、手助けしていくのが特別支援教育なのです。

### 本校の特別支援教育

本校では、どの子ども集中しやすいような授業の在り方を考えるとともに、一斉授業ではなかなかうまく参加できないお子さんについては、校内委員会（校長、副校長と特別支援教育コーディネーター）で対策を考えるようにしています。

教室にもう一人先生についてもらって補助をしてもらったり、スタディルームで個別に指導してもらったり、時によっては専門の機関を紹介して専門的な指導が受けられるようにしたりしています。できるだけ早く支援することで、一人ひとりの困り感が大きくなるのを防ぎ、早くみんなと一緒に学習に参加できるようにしたいというのが基本方針です。

## こんな人たちが支援しています！

まず、スクールカウンセラーです。今年から2名体制になりました。子どもたちの様子を観察したり、子どもの悩みに寄り添ったり、保護者と共に支援の仕方を考えたりしています。

教員の免許を持った学習支援教員もいます。教室に補助として入ったり、スタディルームで個別支援にあたってくださったりしています。臨床心理士もおり、コミュニケーションの取り方などを教えて下さったりもしています。

特別支援教育コーディネーターも2名います。校内の子どもたちの様子を把握し、必要に応じて校内委員会を開いたり、専門機関と連携をとったり、保護者の方とお話しながら子どもたちへの支援の仕方を考えたりしています。

## ご理解の上、ご活用ください！

私たちの方で気になった時には、保護者の方々に声をかけ、相談しながら支援を進めていますが、ご家庭の方でもご心配なことがあるときには、担任やカウンセラー、コーディネーターにご相談ください。子どもを取り巻く大人たちがお互いに理解し合い、安心できる環境で、子どもたちをのびのび育ててやりたい。それが私たちの願いです。ぜひ、いっしょに考えていきましょう。



## すべての子どもたちに泳ぐ楽しさを

体力向上委員会 清野 純子

6月20日(木)から、待ちに待った水泳指導が始まります。「水に顔をつけられる」「息継ぎをすることができる」「力を抜いて泳ぐことができる」の3点をクリアして、卒業までに『楽に長く』泳げるようにしたいと考えています。低学年は、お風呂で頭からしっかりシャワーをかけるなど、生活の中で水に対する不安感を和らげて頂けると助かります。

天候等の影響でプールに入れる時間は限られてしまいますので、体調を整えてみんなが授業に参加し、“泳ぐ楽しさ”を味わってほしいと思っています。準備等でお手数をおかけしますが、ご協力よろしくお願い致します。

## 定期健診を終えて ～生活リズムの大切さ～ 養護教諭 横山 美佳

先月で、学校医さんによる定期健康診断が終わりました。水泳指導前に治療が必要なお子さんには、用紙をお渡ししてありますので、医師の診断を受けてください。

また、先月は「生活リズム表」の記録、ご協力ありがとうございました。今年度も学期に一回、年間3回、家庭にご協力をいただきます。よろしくお願いいたします。

子どもは、小さければ小さいほど家庭での影響が大きいと思うことが多々あります。生活のリズムもその一つだと思っています。私自身、子どもがまだ幼い頃、休日に家族で外出し、翌週体調を崩して保育園から迎えの電話がかかってきたことがあります。そこで、いろいろ考えて、休日の過ごし方を保育園の生活リズムと同じようにすることにしました。例えば、休日でもいつもと同じ時間に起き、昼寝をさせるなど、家族みんなで、あまり平日と大きく変わらない生活にしました。親が子どものリズムを乱したことで、自分の身に降りかかってきているのだと痛感したのです。親からすれば、休みだから、朝はゆっくりしたい気持ちはありますが、親も我慢が必要です。それも少しの間のことです。周りの大人が言わなくても、子ども自身に生活リズムの大切さが分かり、身につけ、実行できるようになればしめたものです。

「生活習慣病」という言葉が言われるようになって久しいですが、子どもの頃から毎日毎日続けている生活習慣が、大人になってから健康に過ごせるのか、不健康になるのかが影響してくるということです。子どもが健やかに育ち、大人になってからも『自分の健康は、自分でつくる』ことができるようになる基盤は、最初の集団である家庭であり、ちょっと広がった社会集団、学校なのだと思います。幼い頃は、良し悪しが判断できません。周りの大人が修正していかなければなりません。学校では集団で学んで、子ども自身が将来、選択し実践していく力を身につけることが大事だと思っています。子どものうちは「練習」の段階。体調を崩し、大事な行事に参加できなかったことを経験するお子さんもいるかもしれません。そうした痛い経験も大切な練習です。ご家庭では、お子さんに合った生活のリズムと一緒に探していくことを続けていってほしいです。日頃していることは小さなことでも、積み重なって大きなものになる。よりよい生活習慣をつくることにつながると思います。さらに、そういう日々の積み重ねが、子どもたちにとって充実した学校生活となり、学習や運動に集中して取り組める力になっていってほしいです。

# 6月行事予定

1	土	
2	日	
3	月	委員会活動 読書旬間始
4	火	
5	水	4時間授業 SC (午前のみ) (※SC…スクールカウンセラー来校)
6	木	ヤゴ救出作戦 (3年) SC
7	金	
8	土	土曜クラブ 囲碁 マナーキッズテニス
9	日	
10	月	クラブ活動 安全指導
11	火	善福寺川の学習 (4年)
12	水	月曜時間割
13	木	避難訓練 セーフティ教室4~6年 SC
14	金	学校公開日
15	土	学校公開日 (水曜時間割12:30頃下校) 学校方針説明会 読書旬間終
16	日	
17	月	クラブ活動 南門使用禁止 (東門から登校)
18	火	善福寺川の学習 (3年)
19	水	日生劇場6年 SC (午後のみ)
20	木	生活科教室2年 水泳指導開始 SC
21	金	
22	土	土曜クラブ 生け花・お琴
23	日	
24	月	理科教室6年
25	火	
26	水	荻中生徒会訪問 SC (午前のみ)
27	木	音楽鑑賞教室5年 SC
28	金	
29	土	
30	日	

## 6月の生活目標

### 健康・安全に気をつけて過ごそう

生活指導委員会 工藤 尚子

6月は新しい学年での生活にもだいぶ慣れてきたため、気がゆるみ、生活習慣も乱れやすくなります。さらに、梅雨の時期に入り、むしむしと湿度が高い日が続くため、体の疲れがなかなかとれず、体調を崩しやすくなります。6月は、体も心も疲れやすい時期です。子どもたちにとっても、外で遊べない日が多くなり、運動不足になります。各学級では、雨の日の過ごし方を話し合い、工夫して過ごします。雨の日しか出来ないような遊びや取り組みを考えさせ、楽しく有意義な活動を作り出していければと思っています。そして、このような時期だからこそ、自分の身体のことを考える習慣を身につけさせたいものです。

子どもに規則正しい生活習慣をつけてあげることが、子どもにとって一生の宝になると言われています。毎日元気に生活できるよう、御家庭でも朝食をとる、十分な睡眠をとるなど規則正しい生活が送れるように、ご支援をよろしくお願いいたします。また、ぜひお子さんと一緒に、どんなことをしたら気分がすっきりするのか考えたり、体も心もリフレッシュできる方法を一緒に実践したりしてみてください。

### 学校公開 6月14日・15日

年二回の学校公開です。是非ご参観ください。お越しの際は、入校証・上履き・上履き袋をお持ちください。当日の時間割は、後日配布しますので、ご確認ください。

### お知らせ

☆6月25日(火)に予定していた、3・4年生の自転車安全利用講習会は、校庭工事のため10月4日(金)に延期します。

